

<IBC's Program> 世界中どこでも働ける！ — 即戦力になる海外研修 —

- **特長:** 日本人駐在員と現地職員との間で起きる文化的な対立によるトラブルは、時として思わぬ深刻なものとなることがあります。駐在員は出国前に十分な知識を身につけていないケースが非常に多いのです。当プログラムは「海外研修」の進化形であり、文化的理解を相手国での実際のビジネスに適用できるよう、より体系的に学べるような構成となっております。
- **内容:**
 - 日本人的なものの見方にとらわれないためには
 - 多文化・グローバルな環境でビジネスを行うためのプロフェッショナルな姿勢を身につける
 - 文化の違いに基づくルールの違い（明文化されたルールおよび暗黙のルール）
 - 多文化間コミュニケーションの基本
 - 多文化間で起きる対立を解決するための3つの方法
 - 相手国の慣習を認識しローカル・ルールを理解する（明文化されたルールおよび暗黙のルール）
 - 日本文化との類似点と相違点
 - 互いの違いをうまく扱うスキル（ケース・スタディおよびロールプレイを含む）
 - 現地の職員にとって魅力的なリーダーとは
 - モチベーションを上げる要因・下げる要因（ケース・スタディおよびツール使用）
 - 効果的な問題解決手法
 - 日本の本社と現地職員との関係を良好に保つには
 - 役に立つマナーとエチケット
- **期間:** 2日間
- **定員:** 20名まで
- **対象者:** 海外派遣予定者
(配偶者の参加も歓迎いたします)
- **コース概要:**
 -**第1日: 共通のテーマ**
 - <Cultural World Map>および3つの行動規範
 - 文化の断層
 - 文化・慣習が違えばルールも異なる
 -**第2日: 地域と人々**
 - 日本文化との類似点と相違点
 - 日常のコミュニケーションおよびビジネスシーンでの文化的違いの扱い方
 - モチベーションを高めるリーダーとは
 - 効果的な問題解決手法およびやってはいけないこと

グローバルなビジネスプレイヤーとしての一歩を踏み出したい。海外で尊敬される有能な上司になるべく早くになりたい。前任者が悩んだのと同じ問題で自分も悩みたくない。

— 新しい「海外研修」を取れば大丈夫です。